

雲の上のまち



た報

ゆすはら



友だちたくさんできたよ！

ゆすっ子・みやっ子 in ゆすはら (7月27日～7月30日)

2013
〈平成25年〉
No.662

8 月号

- 世帯数 / 1,773 (7月初)
1,774 (8月初)
- 人口 / 3,746 (7月初)
3,744 (8月初)
- 出生… 2 ○死亡… 6
- 転入… 7 ○転出等… 5

平成25年度 梶原消防団 女性消防隊 連合演習

『梶原消防団・梶原町女性消防隊連合演習』が、7月7日(日)に大越グラウンド及び中川原において梶原町長、梶原町議会議長をはじめ町議会議員、高知県危機管理部副部長、須崎警察署長、高幡消防組合消防本部課長、隣接の高知、愛媛各市町の団長、梶原町内区長、消防幹部OB他、関係者多数の出席をいただき、団員・隊員、梶原学園少年消防クラブ7名、梶原学園音楽部14名の合計263名が参加し、大越グラウンドの開会式から中川原での競技終了まで、良好な天候の中で盛大に行われた。

梶原学園音楽部の生徒が、団員入場から国旗掲揚・降納時の君が代、分列行進曲等の演奏を行い、演習を盛り上げて頂いた。長谷部団長の訓示・矢野町長の挨拶、表彰伝達披露の後、ご来賓の高橋議長、橋口高知県危機管理部副部長、原田須崎警察署長の祝辞を頂いた。

午前中の競技は、各分団による教練が行われ、22名の団員が一糸乱れず歩幅70cmを目標と

して歩く行進は協調性と規律性に溢れたものとなった。教練の後は、梶原学園少年消防クラブ代表者7名による軽可搬ポンプ操法の披露が行われ、小さな身体で一糸懸命走る姿に見守る来場者から大きな声援や拍手が沸いた。子供達は今年度



の秋に東京で行われる消防団120年記念・自治体65周年記念大会の場でポンプ操法の放水披露をする予定となっており、今後の活躍も期待されます。小型ポンプ操法は各分団共、スピード感のある機敏な動作と連携した動きを見せ、本大会まで練習した成果を力いっぱい競い合った。



贈られた。女性消防隊は、開会式の後、非常時における炊き出し訓練を実施、約300食の味噌汁を作り、会場に訪れた家族連れや、来賓者に振る舞った。



午後からは、場所を中川原に移しての競技となり、消防団カイン落とし競技、消防団・女性消防隊によるカイン送り競技が行われた。

カイン落とし競技は、28メートル先の標的をより速く落とす競技で、筒先員の技量、ホース延長と結合、ポンプ操法が迅速確実に行われ放水されても、風向きに左右され、選手や観戦者もその結果に、歓声やため息をもらしていた。

カイン送り競技では女性は高さ6メートル、消防団は高さ10メートルの高さにあるカインを風と水飛沫、そして上下左右に動くカインに悩まされつつ、筒先を必死に練りカインを敵陣に送る競技で、カインの移動と共に敵味方の団員と隊員、観戦者が一喜一憂し、見応えのある対戦に、ため息と歓声拍手が贈られた。



閉会式では高陵消防連合会長鍋島雅俊氏から、レベルの高い教練、伝統ある梯子教練等の各競技に対し驚きと励ましの言葉が贈られた。



各競技の優勝は次の通り。
 教 練 第2分団
 小型ポンプ操法 第5分団
 カン落とし競技 第2分団
 カン送り競技 第4分団
 総合優勝 第2分団

次の方々が表彰披露されました。(敬称省略)

〔伝達披露〕

瑞宝単光章

元高幡消防組合梶原消防団
 第4分団 副分団長 久岡 立志

〔表彰〕

消防庁長官 永年勤続功労章

第4分団 団員 久岡 國雄

日本消防協会会長表彰〔勤続章〕

第1分団 副分団長 市山 一壽

第1分団 部長 中平 幸広

第1分団 部長 山本 正澄

第2分団 部長 永尾健一郎

高知県知事 永年勤続功労章

第5分団 副分団長 森野 健作

本部 部長 山本 憲男

第1分団 団員 長山 憲男

第3分団 団員 東 靖芳

第4分団 団員 久岡 久男

高知県消防協会 勤続章

第3分団 部長 森山 真二

第1分団 団員 高橋 忠見

第3分団 団員 松田 準一

第3分団 団員 河野 修二

第3分団 団員 西村 努

第3分団 団員 森山 正行

高知県消防協会 功績章

第1分団 班長 加藤 慎治

第5分団 班長 中越 和樹

第1分団 団員 坂本 重文

第1分団 団員 石神 健雄

第1分団 団員 中越 洋佑

第2分団 団員 高橋 正人

第2分団 団員 中岡 芳高

第2分団 団員 片重 聡

第3分団 団員 明神 直

第4分団 団員 木下 武

第4分団 団員 玉川 智也

第4分団 団員 岡本 浩一

高知県知事 内助功労感謝状

梶原町長 内助功労感謝状

広瀬 洋子(広瀬 晃)

中越 洋子(中越 雅哉)

梶原町長 退団者感謝状

元副団長 下村 繁男

元第2副分団長 中越 金寿



よろしく
 お願い
 します

教育委員会
 組織について

平成25年8月1日の定例教育委員会において教育委員長、委員長代理の互選について議案が提出され、下記のとおり選任されましたのでお知らせします。

今後とも梶原町の教育の発展と充実に努めてまいります。どうぞよろしくお願います。



教育委員長代理 吉門 志茂



教育委員長 岩本 直也



教育長 久保 栄八



教育委員 玉川 富美恵



教育委員 掛橋 水

ゆすっ子♡みやっ子

in ゆすはら

7月27日から30日までの4日間、兵庫県西宮市の中島純江委員長（西宮・梶原児童交流事業実行委員会）以下、スタッフ7名、小学生40名（男子20名、女子20名）を梶原町に迎え、梶原学園の小学5年生17名（男子9名・女子8名）との交流を行いました。

「西宮・梶原児童交流事業」は両市町の友好姉妹都市の締結を記念し、平成4年から小学5年生が相互に訪問しあう事業として実施しています。

7月27日（土）

西宮市の児童40名は、松山空港から一路梶原へ。大きなバスケットを持って降りる姿は、期待とドキドキでいっぱいの子。午後2時30分から地域活力センターで行われた歓迎式では、民泊を引き受けていただく19家庭の方々が温かく出迎え、各家庭ごとに舞台上がり、記念撮影と紹介を行いました。子どもたちは、少し緊張をしている様子でしたが、みんなウキウキしながら民泊の家庭先へと向かいました。



7月28日（日）

それぞれの民泊先の家庭で過ごす日です。ワラ草履作りや流しそうめん、川遊び、町外見学など各民泊先で工夫したスケジュールで梶原町内や自然を満喫できたようでした。天気も良く、川遊びに行った子どもたちは、時間が過ぎるのも忘れて泳ぐのに夢中の様子。カニや小魚を捕まえたり、大はしゃぎです。楽しい民泊の時間は、子ども達の歓声とともにあっという間に過ぎていきました。

7月29日（月）

みやっ子とゆすっ子が共に合流する日です。午前8時40分、地域活力センターに民泊先の家族と一緒に、みやっ子たちも元気よく集合。みんな笑顔で、民泊先での体験が楽しい一時だったのが分かります。

民泊先の家族との別れを惜しみながら、ゆすっ子と初めての出会いです。出会い式では、お互いに元気にあいさつを交わし、いよいよゆすっ子・みやっ子の交流がスタートしました。みんな、今回の活動拠点となる旧四万川小学校まで移動すると、まず各班に別れて、今日の寝床となるテントの設営を行いました。

自分たちの背丈よりも大きなテントを張るのは、一苦労ですが、各班ごとについてくれている、高校生のリーダー中心にみんなで力を合わせて、上手にテントを立てました。

昼食後は、楽しみにしていた川遊びの時間です。旧四万川小学校裏の川へ移動し、みんな、あらかじめ放流していたアメゴのつかみ取りをしました。岩の底に手を突っ込んだり、アミを使って捕まえよ



うとしたり、思い思いの方法で捕まえます。一人で5匹も捕まえた子もいました。

捕まえたアメゴは今晚の夕食のおかずになります。高校生リーダーの指導のもと、みんな上手に下処理をしました。

その後は、まだまだアメゴを取りたい子と川で泳ぎたい子に分かれ、時間いっぱいまで楽しみました。「もう少し泳ぎたい。」



と不満の声も聞こえます。
夕食準備は各班のリーダーの指導で飯ごう炊さん、バーベキューの準備にとりかかり、なんとか準備も整い焼き肉を堪能しました。また、川で取ったアメゴもこんがり焼上がり、



子どもたちは川の幸を堪能して
いました。

夕食の後は、キャンプファイヤーです。なんと、千百年の時間を越えて、榑原千百年物語りのキヤラクターである津野経高くんも登場しました。

赤々と燃える炎を見つめながら、リーダーの進行で歌ったり踊ったり、楽しい時間はあっという間に過ぎて行きました。

就寝は、楽しみにしていたテントで。遅くまで話に没頭していた班もいたようです。

7月30日(火)

テントでの寝心地も良く、みんなぐっすり眠れた様子で、元気に起床。

朝食をとった後は、今日のメインイベントの脱藩ウォークへ出発です。奈良山から葎ヶ峠までの道のりを龍馬の衣装を着たガイドさんに案内してもらいました。

連日の疲れをよそに、みんな軽い足どりでスタスタ歩きます。

途中でスイカを食べ、エネルギー補給をしながら、見事全員が歩ききました。

お昼は大野ヶ原の龍王様でお弁当を食べました。その後、姫



鶴荘でトイレ休憩をしました。山頂は都会の街と違い、夏でも肌寒い気温でした。思わずみやっ子からは「寒いねー」との声も。

天狗高原経由で山を下ると、お別れ会会場の地域活力センターまで帰って来ました。

お別れ会では、西宮市の中島委員長からのお礼のあいさつの後、ゆすっ子・みやっ子それぞれの代表が楽しかった思い出を交えたあいさつを交わし、お互いのお土産を交換しました。

お土産は、西宮からはヨットのセイルで作った筆箱、榑原からは龍馬のストラップのプレゼントです。

民泊先の家庭も加わっての記念撮影後、みやっ子たちは大き

な荷物に思い出をいっぱい詰め込んでバスへ。

目に涙を浮かべながらも、民泊先の家庭やゆすっ子たちと互いに再会を約束し、みやっ子たちは帰路に着きました。

ゆすっ子にとっても西宮市の児童との交流を通して都会の良さや榑原の良さを友達の大切さを知る事ができたと思います。

今回民泊をお引き受けいただきましたがご家庭の皆様、地元の皆様、大変お世話になりました。

今後も両市町の交流の輪がますます広がることを願っております。



住宅の耐震診断 無料相談会を実施

7月17日(水)15時～19時の間、役場1階アトリウムで住宅の耐震診断無料相談会を実施しました。相談会では、住宅の耐震に不安を抱えている方が、耐震診断の費用について、熱心に相談されていました。

平成7年に発生した阪神・淡路大震災で亡くなった人の95%以上は、建物の倒壊の影響によるものです。その被害を最小限にするためには、建物の耐震化(昭和56年以前の木造建物)が求められています。

地震により家屋の倒壊から身を守るために「ご自宅の耐震性を確認しましょう！」(自己負担3000円)。

今後、区や部落でまとまって耐震診断への相談希望があれば、専門家の方が集会所等で耐震診断無料相談会を行うことができます。

梶原町総務課危機管理係
(電話・0889・65・1111)
までお問合せください。

相談会では、専門の方が木造住宅の耐震診断や耐震化補助制度の説明等、耐震に関わるあらゆる疑問にお答えします。ぜひ、ご利用ください。

今年も9月1日に総合防災訓練を実施します！

平成25年9月1日(日)に、「県内一斉避難訓練」を行います。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、沿岸地域を襲った大津波により甚大な被害が発生し、多くの尊い命が奪われたことは記憶に新しいところです。

今後30年以内に南海トラフ地震が発生する確率が60～70%程度と高まってきており、地域ぐるみで備えをしつかりとしておくことが重要です。

梶原町では、高知県が実施する「県内一斉避難訓練」に合わせて防災訓練を実施しています。本年度も、地震や土砂災害などを想定した「県内一斉避難訓練」と、各区自主防災組織による救命救急訓練などの各種訓練が実施されます。

地震発生後は、まず身の安全を確保し、揺れがおさまったら、火の元を確認し、ただちに安全な場所へ避難することが重要です。住民の皆様お一人お一人が訓練を通して、避難経路や避難場所などを確認し、また、地域

の実情に合わせた訓練を実施し、次の南海トラフ地震に備えていただきたいと考えています。被害を最小限に抑えるためには、自分自身の災害への対応力を高めること(自助)、地域の皆さんがお互いの力を合わせる(共助)がとても大切です。

「いざ」という時のために、各区自主防災組織が実施する訓練へ積極的に参加しましょう。

【お問い合わせ先】

梶原町総務課危機管理係
(電話・0889・65・1111)



地域安全推進員をご存じですか？

須崎地区地域安全協会長及び須崎警察署長から委嘱を受けた方です

須崎警察署管内各地区には、地域の安全に関する意見や要望などを取りまとめ、地域における防犯ボランティア活動の中心となり、自主的に様々な活動をしていただいている方々「地域安全推進員」が、ここ梶原にもいます。

- 梶原班…班 長 川上 光章 (越知面区)
- 副班長 長谷部 悟 (四万川区)
- 中越 利明 (東 区)・長山 繁弘 (東 区)・西森 建基 (東 区)
- 中越 康文 (東 区)・高橋 準一 (東 区)・山本 浩辰 (西 区)
- 中岡 俊輔 (四万川区)・川上 豊昭 (四万川区)・川田 早苗 (松原区)
- 森田 悟 (越知面区)・川上 壽雄 (越知面区)・高橋登志子 (初瀬区)

※敬老会やスーパーなどでの街頭広報活動、また高齢者の集いに参加し、振り込め詐欺や悪質商法などの啓発チラシを配布して、被害にあわないよう防犯を呼びかけるなど、地域の安全で安心な街づくりのための活動をしています。住民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

お問合せ先▶須崎警察署内 須崎地区地域安全協会 (0889-42-0700)

成人式はふるさとで

平成26年度の成人式を1月3日に行ないます。

成人になれる皆さんの活躍を期待し、心からお祝いを申し上げますとともに、1人でも多くの方がふるさとで成人式を迎えることができよう。該当される方々の氏名を掲載させていただきます。

氏名が漏れていたり、字等に誤りがありましたら、お気軽にご連絡下さい。また、次の名簿に氏名のない本町出身で、町外に在住している方も参加できますので、生涯学習課までお知らせ下さい。

なお、該当されるのは、平成5年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方です。

【問い合わせ先】
栲原町教育委員会
生涯学習課 ☎65・1350

成人式該当者（敬称略）

岩崎 竜也	今城 沙羅	氏原 勢名	岡田 茜	氏原 雅貴	片岡 里穂	梶原 勇紀	河野 沙紀	上川 竜汰	坂本 多実	下村 雪晃	下元 由惟	神明 隆文	立道 美咲	寺元 洋介	玉川伊代菜	中越 豪士	中越 雅子	中越悠一朗	中平 美穂	那須竜太郎	西村亜里沙	西村 雅哉	藤井 有彩	林 翼	前田 唯	広瀬 一輝	松本 梨歩	松田 大仁	村田 奈穂	村田 光二	田辺 悠梨	山本 浩矢	上田 洋介	市山 あいり	二宮 寿男
-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-----	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	-------



「栲原文芸・栲原史談」原稿募集

「栲原文芸・史談」では、今年も、みなさんからの原稿を次の要領で募集しています。

- ◇テーマ…「栲原人」又は「栲原」
- ◇原稿枚数… 400字詰め10枚以内
- ◇締切日… 8月31日



送り先
お問い合わせ

栲原町教育委員会 文化協会事務局
〒785-0695 栲原町栲原 1212 番地 ☎0889-65-1350

第39回 栲原町文化祭

◇開催日… 平成25年11月2日(土)～3日(日)

出展作品の制作を始めましょう。
栲原人の芸術・栲原人の文化の集大成を一堂に。



第6回 お昼のミニコンサート

◇日時… 平成25年8月27日(火) 12:00～13:00
◇会場… 総合庁舎一階アトリウム ◇主催… コーラス山びと

復興支援ソング「花は咲く」その他 楽しい歌の数々をお届けします。



町内 I P 電話についてのお知らせ



現在、**栲原あんしん光ネット**にご加入いただいている世帯には、**町内 I P 電話（町内無料電話）**が設置されています。

この I P 電話は町内の I P 電話同士のみ使用できるもので、町外へかけることはできません。（インターネットによるフォーユーコール利用者を除く）緊急時の 110 番や 119 番は町内 I P 電話からはかけられませんのでご注意ください。

また、栲原駐在所においても N T T 電話のみとなっていますので、I P 電話ではなく固定電話や携帯電話をご利用いただきますようお願いいたします。

企画財政課 企画・定住対策係

町内 I P 電話で消防へ電話する場合は、**40-1099**（高幡消防組合津野山分署）へおかけください。

全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

高知地方法務局と高知県人権擁護委員連合会では、高齢者や障害者の人権問題解消に向け、**下記のとおり電話相談の強化週間を実施します。**期間中は、土・日曜日も受け付けます。また、平日は時間を延長し、午後7時まで受け付けます。

- 実施期間 … 平成25年9月9日(月)から9月15日(日)までの7日間
- 時 間 … 午前8時30分から午後7時まで。ただし、土曜日・日曜日は午前10時から午後5時まで。
- 開催場所 … 高知地方法務局人権擁護課
- 電話番号 … **0570 (003)110**（全国共通ナビダイヤル）
電話は、おかけになった場所の最寄りの法務局につながります。
- 取扱内容 … 介護者からの肉体的・心理的虐待あるいは家族等による経済的虐待、就業差別、暮らしの悩みごとなど高齢者・障害者をめぐる人権問題
- その他 … 相談は無料、秘密は厳守します。

【お問い合わせ】高知地方法務局人権擁護課 TEL 088-822-3503

ご存知ですか？

被災建築物 応急危険度判定

地震で被災した建物について、余震で倒壊するなどの危険性があるかどうかを応急危険度判定士が判定して表示を行うものです。国や地方公共団体、建築関係団体などが連携し、被災地域に判定士を派遣して行います。

大きな地震が起きると建物は少なからずダメージを受け、倒壊は免れていても地震に対する強さが弱まっている可能性があります。大きな地震の後には数回の余震が予想されますが、弱くなった建物は、余震によって倒壊したり部材が落下したりして人的被害を起しかねません。このため、被災者がそのまま家にいていいのか、避難所に避難した方がいいのかなどを判断するため、救命・救急・消防活動と並行してできるだけ速やかに応急危険度判定を行う必要があります。

企画財政課 企画・定住対策係

9月の行事予定

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| 1日(日) 第56回金婚夫婦祝福式典
歩こう会 | 15日(日) 各区敬老会 |
| 2日(月) 2学期始業式 | 18日(水) 行政相談 (9:00 ~ 12:00) |
| 10日(火) 小児健診 | 20日(金) 栲原町交通安全の日 |
| 14日(土) 環境整備ディ | 21日(土) 栲原学園運動会 |

相談で不安を解消しよう

警察では、毎年9月11日を「警察相談の日」と定め、

- ◆犯罪等による被害の未然防止に関する相談
- ◆その他国民の安全と平穏についての相談に応じています。



不急の相談が緊急通報用電話である「110番」に寄せられると、事件、事故等の緊急通報に対する警察の対応を遅らせ、結果として人の生命、身体等の保護に支障を生じさせます。



警察相談専用電話#9110番 (088-823-9110)

又は、各警察署(代表番号)にかけてください。
なお、各警察署の代表番号は、NTTタウンページの巻末の「官公署欄」に載っています。

保険料の納付期間が足りなくて年金が受けられない… という方に、大事な国民年金のお話です。

平成25年7月1日から専業主婦(※)の年金が改正され、手続きをすれば「未納期間」を「受給資格期間」に算入することができるようになりました。無年金や年金の減額を防ぐことができ、万一の時の障害年金など受給権の確保にもつながります。国民年金の切り替えの届出が遅れたことにより、未納期間が発生した方はお問合せください。

※ 妻が会社員、夫が専業主夫の場合も同じです。

対象のケース

- サラリーマンの夫が、●退職した ●脱サラして自営業を始めた ●65歳を超えた ●亡くなった
- サラリーマンの夫と離婚した
- 妻自身の年取が増えて夫の健康保険証の被扶養者から外れた 等

詳しくは、国民年金保険料専用ダイヤル **0570-011-050**
または高知西年金事務所 **088-875-1717**へお問合せください。

高知公園



※戦前の資料を対象にしています。
※今回の調査は資料の収集が目的ではありません。撮影等のために資料をお預かりする場合がありますが、終了後はすみやかにご返却いたします。

高知城・城下町の資料を探しています
お城や城下町に関する古文書・古い写真
昔の絵地図などがお家にありませんか？
土佐山内家宝物資料館では、平成25年度より高知城と城下町の調査を開始しました。
この調査は高知城や城下町に関する基礎的な資料や情報を集め、今後の城郭・城下町の研究や学習教材・観光案内などに活かすことを目的としています。
高知城や城下町に関する古い資料、言い伝え、昔話などについてご存じの方はご協力をお願いいたします。



土佐山内家宝物資料館
〒780-0862 高知市鷹匠町 2-4-26
電話・FAX / 088-873-0406



栲原こども園だより

親子の絆・家庭の文化力が教育力の向上!

時代の変化や社会の流れによって環境は絶えず変化し、悲しい出来事もおきています。でも、人と人とのつながりや親子の絆は変わらないはず。我が子と、今しかできないふれあいを楽しみながら刺激を送ってやってみてください。そして、親も子も沢山の仲間や友達を作って欲しいと思います。地域の皆様よろしくお願いたします。

クラスの理事さんが段取りを進め、「組別親子学習会」を行いましたので紹介したいと思います。

青組(5歳児) 7月6日(土) こども園で『昔おもちゃ作り』

竹の水鉄砲、スライム、ポンプンごま作り等、親子で楽しく過ごすごとが出来ました。水鉄砲作りでは、永野の中越勇次郎さんに教えてもらいながら、ノコギリを使ったり、キ



りで穴を開けてみたりと、普段なかなか出来ない体験ができたのではないかと思います。

10時の休憩では子ども達の摘んだお茶をみんなでお茶を飲みました。その後グラウンドで水の飛ばし合いをしました。最後に中越さんから紙の竹とんぼをもらい、みんな嬉しそうに高いところから飛ばしていました。みんな楽しそうに半日が過ごせたようでした。

黄組(4歳児) 6月8日(土) 龍馬ガイドさんの案内で『栲原探検親子シールラリー』

9時にこども園を出発し、歴史民俗資料館↓役場庁舎↓栲原座↓掛橋邸↓茶堂↓維新の門(和田城)↓三嶋神社 と歩きました。当日はだんだん暑くなってきて、少々疲れた子どもさんもいましたが、各場所で龍馬さんにシールをもらったり、お父



さんやお母さんと手をつないで楽しく歩けたようでした。

栲原に住んでいても、意外と知らない事も多かったのではないのでしょうか?皆さんお疲れ様でした。

赤組(3歳児) 7月21日(日) 天狗高原と大野ヶ原で『夏のセラピーロードとポニー牧場を楽しもう』

当日は天気も良く、10時に天狗荘駐車場に集合しました。集合写真を撮り、セラピーロード散策とお弁当

ポニー牧場を楽しもう

や天狗荘での昼食、大野ヶ原のポニー牧場に集合で動物たちと触れ合いました。セラピーロードは赤組には少し高度だったかもしれません。沢山歩いた後のお弁当は一段と美味しかったです。ポニー牧場では、くじ引きをして景品をもらったり、動物たちと親子で楽しく触れ合っていて、子ども達もとても喜んでいました。



うさぎ組・ひよこ組(1・2歳児) 6月30日(日) 松野町『家族でおさかな館』

晴れたら太郎川公園でリズム遊びやゲームをして、草ぶきでのソーメン流しの予定でしたが、当日はあいにくの雨で松野町の「おさかな館」での学習会となりました。おさかな館では、大きい魚を見て泣き出してしまいうちもいれば、ペンギンの散歩に大喜びしている子もいました。また見慣れない魚もいて子ども達も楽しそうでした。魚好きのお父さんも身近な魚に喜んでいてよかったです。鯉の餌やりでも、普段家では出来ない体験もできて親子で楽しめました。



※栲原町商工会愛町スタンプ会のご協力に感謝いたします。洗濯機などを購入させていただきました。ありがとうございました。
※今回は保護者による「一日保育者体験事業」の取り組みを載せさせていただきます。

栲原学園だより 第23号

平成25年度 開かれた学校づくり 推進委員会

7月16日(火)、栲原学園多目的ホールで、平成25年度第1回開かれた学校づくり推進委員会が開催されました。この「開かれた学校づくり推進委員会」は、保護者代表・地域代表・児童生徒代表・教職員代表が、学校・家庭・地域社会がそれぞれの役割を果たしながら相互に連携し、一体となって子どもたちの教育に取り組むことを目的に組織され、年間3回(学期に1回)栲原学園に集まっていた協力をしています。

会議により、委員長を中越和仁氏に副委員長を志手功氏に決定しました。栲原学園児童会からは、児童会目標(挨拶、掃除、歌声、あったかメール等)や児童会の取り組みについて紹介し、続いて生徒会からは、生徒会スローガンに基づいた取り組みや課題を報告しました。

委員からは、バス通学の児童生徒のマナーについてご指摘をいただき、心遣い(思いやりの心)についても考えて欲しいと児童生徒に対してご指導をいただきました。

知・徳・体・食のバランスの取れた教育の実践を今年度も地域の方々と一緒にとなって取り組んでいきます。なお、第2回、第3回の委員会は12月、3月に開催する予定です。

【非行防止教室】

7月4日(木)、非行防止教室を開催しました。子どもたちの健やかな成長のために、須崎警察署の方に依頼をし、2・5・7・8・9年生を対象に行っています。

本年度も須崎署と須崎保健所にお越しいただき、小学生には、万引きが犯罪行為であること、また、中学生には、薬物の種類や乱用の危険性について、パネルや法律を提示しながらご指導いただきました。

子どもたちは、関係機関の方からお話を聞くことで、非行についての知識を得ることができ、善悪の判断をもとにきちんと行動することの大切さを再認識できました。



【PTA第1回愛校作業】

7月10日(水)に行われました第1回愛校作業には平日の夕方にも関わらず、たくさんの保護者や地域のみなさまの参加をいただき、グラウンドの周りや校舎周辺を中心に清掃を行っていただきました。大変暑い中、本当にお世話になりました。見違えるようにきれいになりました。運動会前に第2回目を行うように予定しています。ご協力いただけますようお願い申し上げます。



【高幡地区オーストラリア研修、栲原町イギリス研修】

夏休みに、栲原学園の中学生がオーストラリアとイギリスに研修に行きました。オーストラリアへは、7月24日(水)に3名が発発し、イギリスへは7月30日(火)に5名が発発しました。どちらも約3週間の研修ですが、外国の文化に触れることはもちろん日本の文化・栲原町の文化も紹介してきてほしいと思っています。出発に先立ち、研修生8名は、栲原町役場に向き、矢野町長に挨拶をしました。町長からは温かい励ましの言葉と研修生に期待することについてお話をいただきました。有意義な研修を送り、「栲原人」として社会に大きく羽ばたけることを強く期待します。

心温まるご寄付、ありがとうございました

平成23年3月末に退職された元栲原中学校校長西村正文先生と元栲原小学校教諭の西村幸美先生ご夫妻から、子どもたちの「読書力と国語力の向上」のために寄付をいただきました。

栲原学園児童生徒、教職員一同心より感謝いたします。ありがとうございました。

栲原学園運動会のご案内

【日時】
平成25年
9月21日(土) 9:00~
※雨天の場合は、23日(月)秋分の日に延期

【場所】
栲原学園グラウンド



梶原高校野球部に対し、日頃から暖かいご支援ご声援をいただきありがとうございます。本校野球部は今年度から監督として、横川恒雄先生を迎えました。先生は室戸高校野球部監督として甲子園出場の経験があり、技術の向上はもちろん、選手たちの心の支えとしてチームにとつ

さて、7月13日に第95回全国高等学校野球選手権記念高知大会が開幕しました。日々の厳しい練習を経て、33校32チームが夏の甲子園出場を駆け、熱戦を繰り広げました。

梶原高校野球部は7月15日に伊野商業高校との一回戦に臨みました。試合は中盤までに四球やエラーなどで4点を奪われ、苦しい展開となりました。このままズルズルと負け試合で終わるかも知れない：そんな予感もしましたが、6回以降はよく守り追加点を与えず、7回にはチャンスを作って、一気に3点。8回には1点を取り同点。そして9回にも1点を奪い、待望の勝ち越し。しかし、伊野商業高校は9回裏に同点に追いつき、試合は延長戦となりました。延長戦では両チームとも点を与えず、迎えた13回。梶原が勝ち越し点を挙げ、その後をきつちりと守りきり、大きな1勝を手にすることができました。この試合、スタンドでは保護者や生徒たち、町民の方々から熱い応援

をいただきました。この声援があつてこそ選手たちが最後まであきらめず頑張ってくれたものと思います。

2回戦は高知中央高校との対戦でした。選手たちはベスト8を目指し気合十分でした。試合は3回に3点を先制し、ピッチャーの頑張りもあり7回表まで3対0でリード。その裏、中央高校が猛反撃。一気に5点を奪われ逆転されました。しかし、今年のチームはここからが違いました。スタンドの大声援を受け、8回に一挙6点。流れは完全に梶原高校。しかし、中央高校もあきらめず、9回裏に追いつかれ、2試合連続の延長戦へ。最後は10回裏に1点を取られサヨナラ負けでした。



2試合目は悔いの残る試合ではありましたが、ピッチャーを中心によくまとまったチームでした。試合後のミーティングで、横川監督は選手に対して、「今日見せた粘りをこれからの人生に生かしていこう」という言葉をかけました。3年生の「夏」は終わりましたが、1・2年生による新チームの頑張りに期待したいと思ひます。

今大会を終え、それまで頑張ってきた姿に触れ、選手たちの可能性の大きさを実感することができました。目標を持ち、果敢に挑戦していくことは、この世代の子どもたちにとつて、

一回戦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	計
梶原	0	0	0	0	0	0	3	1	1	0	0	0	1	6
伊野商	0	0	2	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	5

二回戦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				計
梶原	0	0	3	0	0	0	0	6	1	0				10
高知中央	0	0	0	0	0	0	5	1	4	1×				11

とても大切なことだと思ひます。この頑張る姿こそ、地域を元気にする源だと思ひます。横川監督のリードの下、地域の期待と声援を胸に、野球部は今以上の努力をしていきたいと思ひます。今後も一層のご声援をよろしく願ひいたします。

梶原高校通信

梶原人の伝統的な生活について

今回は、4月のお話をします。まず、花祭りについてです。

花祭りとは仏教の開祖、釈迦の生誕を祝福する仏教行事のことです。灌仏会（かんぶつえ）、仏生会（ぶつしょうえ）ともいわれ、「花祭り」は明治以降の名称だそうです。旧暦の4月8日（今の5月8日）に吉祥寺に行き、甘茶を仏像にかけていました。この吉祥寺は福井県にある曹洞宗の永平寺が総本山で、先代の住職さんが永平寺で修行して、梶原で吉祥寺を立ててから花祭りをするようになったのだそうです。

4月29日は天長節と呼ばれていました。今上天皇の誕生日を祝っていたそうです。この日は、子供たちは朝から学校の講堂で天長節を祝う式典を行います。式典では教育勅語を詠み、君が代、天長節唱歌を歌い、式典に参加された地域の偉い方たちが祝辞を述べられていたそうです。歌われていた天長節唱歌の

歌詞を一番だけご紹介します。

「今日のよき日は大君のうまれたひしよき日なり

今日のよき日はみひかりのさし出たまひしよき日なり

ひかりあまねき君が代を

いわへ諸人 もろともに

めぐみあまねき

君が代をいわへ諸人

もろともに。」

これは、「今日は天皇の生まれた大切な日です。光が差し込んだ大切な日です。光を及ぼした天皇の世界をみんなで祝いましょう。恵みを及ぼした天皇の世界を祝いましょう。」という意味です。

次に田植えのことをお話します。田植えは水苗代を作るところから始まります。水苗代は水を張って耕し、その後土と水が水平になるようにえぶり（長い柄に横板の付いたくわのような道具）でならしていきます。1週間ほどおき土を沈ませてからそこに種をまいていました。

伊藤辰子さんが句を詠んでいます。『石一つ 一つの役目 田水張る』

水苗代は温度の調整が大切で、水温の調節には石ころを使っていました。気温が低い日には石ころを入れて、田水の水位を高くします。この田水の水位の調整が難しく、気をつかったそうです。種まきには、昼の3時ごろが田水の温まったちょうどよい温度で、その時間帯の2時間程度で種まきを終わらせなければなりません。まき方も両側から向かい合い、指の間から種を落とすように播きました。種の落とし加減が難しかったようです。

また、田植えの前には、田神にもお祈りをします。家長が山海の珍珠・お酒、うつけの花を田の縁にお供えします。その後、早乙女（田植えをする女性）とともにお参りをします。

田植えは結仕事（共同作業の制度）で、10日くらいかけて地域の田をみんなで田植えしていきます。苗は早乙女8人ほどが並んで植えていきます。男性は、女性が植える位置を決める綱を田んぼの両側から引つ張る「綱引き」をします。その綱につけられていするし場所女性に苗を植えます。みんなと同じペースで苗が折れないように3本ずつ植えていきます。一人でもペースが遅くなれば、田植えがものすごく遅くなりますし、綱引きのほうもペースが遅くならないよう全体を見ながら綱を引き上げ次の列にいきます。田植えの遅い女性は綱で跳ね上げられた泥で泥まみれになりながら田植えをしなければなりません。子供たちは、この女性たちの後ろに苗を配る役を担っていました。この田植えは、主に女性の仕事です。田植えのときは女性が一番偉くなれたそうです。

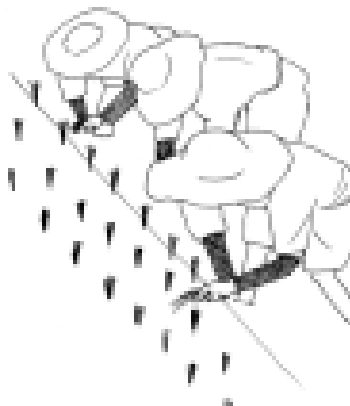
田植えの仕事には田草取りもありました。ここでもう一つ、伊藤さんの俳句を紹介します。『吹き抜ける 風より低く 田草取る』

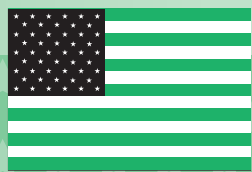
田草取りでは体を低くして、稲の株の周りの泥をかき、草を取り、取った泥を株にかけ作業を全ての株についてしなければなりません。田草を取る姿勢が本当にしんどかったことが分かります。夏場の作業だったので、田んぼの水も熱かったようです。

稲の株の周りの泥をかき、草を取り、取った泥を株にかけ作業を全ての株についてしなければなりません。田草を取る姿勢が本当にしんどかったことが分かります。夏場の作業だったので、田んぼの水も熱かったようです。

稲の株の周りの泥をかき、草を取り、取った泥を株にかけ作業を全ての株についてしなければなりません。田草を取る姿勢が本当にしんどかったことが分かります。夏場の作業だったので、田んぼの水も熱かったようです。

絵 西森早梨 伯志保





栲原学園ALTだより

ステファニーのコーナー



アメリカと銃 その2

先月、私は銃規制に関するアメリカ人の考え方は、2回目の憲法改正によって形成されたという歴史的な背景を説明しました。今回は、銃規制問題がどのように恒久化されているのかを説明します。

アメリカは、共和党と民主党という二大政党制を取っています。簡単に言えば、共和主義者は保守的です。その一方で、民主主義者は自由主義です(現在のオバマ大統領は民主主義者)。ところが、政党と政府の間に、もう1つの機能があるのです。

それが「ロビイスト」です。日本には馴染みがないため、ご存知ではない方が多いでしょう。ロビイストとは、「政治代理人」とも言えます。企業および団体に雇用され、これらの組織にとって有利な持論を、アメリカの国会議員(つまり、上院議員、下院議員)や連邦機関に働きかけ、政策に反映させようとします。ロビイストはその見返りとして、議員が必要とする投票数を集めるのです。彼・彼女らは、特別な利益を求める組織または会社のために働きます。それは個人の場合もあります。ある組織や団体に対して連絡ができれば、誰でもロビイストになることができますが、今回は、プロのロビイストについて説明したいと思います。

ロビイストの仕事は、(1)雇用主に対して有利な政策を得ること、(2)その政策に賛成する国民の票を獲得することです。現在、自由派、保守派を含め、多くのロビイストがいます。彼らは、多くの社会問題、つまり、タバコ、妊娠中絶、ゲイの権利、市民図書館等のために働いています。アメリカ合衆国では、とくに有名なロビー活動があります。それこそが銃に対するロビー活動(以下、「銃ロビー」)です。

銃ロビーは、自由な銃の使用に賛成しており、各方面に働きかけています。銃ロビーは、全米ライフル協会(NRA: National Rifle Association)によって資金提供を受けています。銃ロビーは2回目の憲法改正に従い、銃の規制緩和を促進してきました。その一方で、銃所持反対団体は、銃の撤廃の必要性や、アメリカが最近遭遇したような悲劇を避けるために、より大幅な銃規制の支持を継続しています。様々な調査によると、約76%のアメリカ人が銃規制を望んでいることが示されていますが、全米ライフル協会によって銃ロビーが維持され、銃の議論を対立させています。誰が正しくて、そして、誰が間違っているのか判断しかねるほど、銃規制は難しく繊細な議論です。しかし、ロビイストの力と第2回目の憲法改正が優先されており、それが故にアメリカ国民が銃賛成団体を支持するに至っているのです。



げらげら家族会の 質問コーナー

げらげら家族会です！

げらげら家族会は、家で介護をしている家族の会です。先日、他町の家族会との交流で、自分たちのまちでどのようなサービスを受けられるのか知らない方もいるとの話がありました。そこで、梶原町ではどんな時にどんなサービスを受けられるのか、聞いてみました！

問1 事故や病気で不安だったり、困ったりしている時に、どこへどう動けばいいですか？

答 保健福祉支援センターもしくはかかりつけのお医者さんに、まずはご相談ください。

問2 介護サービスはどうすれば受けられるようになりますか？

答 要介護認定を受ける必要があります。保健福祉支援センターへご相談ください。

問3 なんとか一人で居ますが、一日の中では不安で出来にくい事もあるのですが…

答 要介護認定を受けられない場合でも、つむぎあい（有償ボランティア）や在宅生活おうえん事業を利用できる場合があります。保健福祉支援センターにご相談ください。

問4 介護をしていますが、疲れて休みたい時もあるのですが…

答 介護保険でデイサービスやショートステイが利用できます。ケアマネージャーに相談しましょう。（※問⑤からは、次号以降に続きます）

いかがでしょうか？

介護を一人で行うことは大変です。上手にサービスを使ったり、同じ仲間相談したりしてみませんか？げらげら家族会へおいで、仲間と共にしゃべりませんか？気軽においでください。

げらげら家族会 毎月第一月曜（祝日の場合は翌週）午後1～3時 会場：福祉センター1階	相談・問い合わせ先 梶原町保健福祉支援センター（地域包括支援センター） TEL 65-1170
---------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------

高知県では、「こうちあったかパーキング制度」を実施しています。

こうちあったかパーキング制度とは？

公共施設や店舗などに設置されている障害者等用の駐車スペースに、本来は利用の対象とならない方が駐車をしているために、そのスペースを本当に必要とする方が利用できないという問題が生じています。

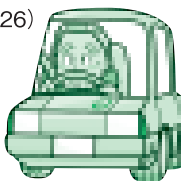
このため、県内で共通する利用証を交付して対象者を明らかにすることで、障害のある方や、高齢のため移動に配慮が必要な方などが、安心して障害者等用の駐車スペースを利用できる環境を整備していこうという取り組みです。

利用証交付対象者

- 身体障害、知的障害、精神障害、発達障害があり、移動に配慮が必要と認められる方
- 高齢により移動に配慮が必要と認められる方
- 難病により移動に配慮が必要と認められる方
- 妊産婦、けがなどにより一時的に移動に配慮が必要と認められる方


申請窓口

- 須崎福祉保健所（須崎市東古市町6-26）
- 梶原町保健福祉支援センター（梶原町川西路2320番地1）
- 高知県障害保健福祉課（高知市丸ノ内1-2-20 高知県庁内）




利用証

【使い方】
ルームミラーに付けるなど、車内に表示して使用します。



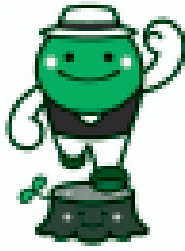
（車いす使用／青）



（車いす不使用／青）

制度・申請に関する詳しいお問い合わせは下記までご連絡ください。

須崎福祉保健所 ☎0889-42-1875
高知県障害保健福祉課 ☎088-823-9663



第26回全国健康福祉祭こうち大会
ねんりんピックよさこい高知2013

平成25年10月26日(土)～29日(火)

●●●● 長寿の輪 龍馬の里で ゆめ交流 ●●●●

マラソン交流大会一般参加選手募集

ねんりんピックよさこい高知2013マラソン交流大会一般参加選手の部の参加申込が、6月18日(月)～8月30日(金)の日程で行われております。

太郎川公園から旧道を通り、役場をゴールとする3km、5km、10kmの3コースで競技が行われます。参加資格としましては、18歳以上(高校生不可)で参加コースで完走できる方ならどなたでも参加いただけます。

なお募集人数は586名の先着順としております。募集人数を超えた場合はその場で申し込みを終了させていただきます。

詳しい情報につきましては、保健福祉支援センターねんりんピック推進室まで問い合わせください。皆様のご参加お待ちしております。

マラソン交流大会 ゲストランナー紹介



有森裕子

【プロフィール】

岡山県就実高校、日本体育大学を卒業して、(株)リクルートに入社。バルセロナオリンピック、アトランタオリンピックの女子マラソンでは、銀メダル・銅メダルを獲得。2007年2月18日、日本初の大規模市民マラソン「東京マラソン2007」でプロマラソンランナーを引退。

ベストタイムは、1999年4月19日「ボストンマラソン」での、2時間26分39秒。

主な 成績	1991年	大阪国際女子マラソン	2位	2時間28分01秒
	1992年	バルセロナ五輪女子マラソン	2位	2時間32分49秒
	1995年	北海道マラソン	女子優勝	2時間29分17秒
	1996年	アトランタ五輪女子マラソン	3位	2時間28分39秒
	1999年	ボストンマラソン	3位	2時間26分39秒

9月の保健福祉支援センター行事予定

- | | |
|------------------------------------------|----------------------|
| 1日(日) 金婚夫婦祝福式典(須崎市) | 10日(火) 小児健診 |
| 2日(月) げらげら家族会
(認知症を介護する家族の会:総合福祉センター) | 13日(金) 四万川宅老所 |
| 5日(木) 越知面区デイサービス友の会 | 15日(日) 各区敬老会 |
| 6日(金) 松原サテライトデイ | 18日(水) あゆみの会 |
| | 27日(金) 四万川いきいきふれあい広場 |

※毎週水曜日...●予防接種日:不活化ポリオ、三種混合、四種混合、麻疹・風疹、BCG、日本脳炎、子宮頸がん、ヒブ・小児肺炎球菌ワクチン

●陽だまり、育児サークル

※毎週月曜日...ゆすっ子相談センター相談日



えぼし俳句会

はたた神ぜんまいを巻く大時計
宇都宮由利子
芝一面色を新たに夕立あと
宮崎真由子
蓮咲いてまこと極楽浄土かな
前田 茂子
夕立のあそこまで来て来ぬ不思議
中越 律子
薄らかに夜は明けたり薔薇ひらく
瀬戸口登貴恵
釣り人の姿は消えて白雨かな
西村 智子
衣を脱ぐ蛇の始終を見てあたり
湿地あゆみ
盆の道亡き弟の鎌つかふ
千光寺昭子
薔薇の門くぐれば香り降ってくる
岩元 芙美
お花畑小石に足をとられけり
古野 節子
夕立に翅をたたみし蛭蝶
下村 弘花
さつと晴れ土の香の立つ夕立あと
下元 澄子
蜘蛛の囿に子の散り光り蜘蛛曼陀羅
ヒネ・パンビ
あのこゑは水恋鳥ぞ朝の靄
岩井 章子

杉の子俳句会

梅雨出水参道橋の脚清め
山口 立野
川の字の真ん中はボチ大昼寝
徳永 逸夫
遠花火妻の出里は一軒家
影浦 鉄心
前庭に手花火囲む親子かな
吉村 招山
緑陰に心放ちて大の字に
野中案山子
子育てを終えてくつろぐ夏つばめ
下元 廣幸
訓練の一斉放水虹の橋
西村 幸枝
石投げて夏の川面の月を割る
久光 義恵
合鴨と共に育ちし青田かな
氏原 陽子
煙幕の中より出でし大花火
西村 蓉子
リビングに壇を並べて梅酒漬
内野 純子
町おこし深い谷間の大花火
小崎みなと
夏のれん本音さらりと伝えけり
久岡 智子
虫送り疎遠の人も列に入る
鎌倉 安弘
久し振り針持つ指に汗流る
広瀬 宗子

柚子の木俳句会

住み古りぬ石にも木にも苔の花
空の青登りつめたる立ちあおい
佐竹 重子
遠雷の光うつくし闇夜かな
西森 誠子
雨あがり初瀬ダム湖に霧がたつ
中越 緑
豊作の祈り祭りだ虫おくり
中平 忠雄
紫陽花に心づくしや祝い茶事
中越 郁子
日めくりの束ねて過ぎし夏祓
渡辺 瑞枝
空模様気にしつ出す登山靴
西村由利子

おめでたとかなしみ

出生

住所	出生者氏名	性別	出生年月日	保護者氏名
上 成	森山 旬 <small>しゅん</small>	男	H25. 7. 14	森山 貴史
飯 母	梶原 愛永 <small>あいと</small>	男	H25. 7. 20	梶原 布佳世

死亡

住所	死亡者氏名	性別	死亡年月日	年齢	世帯主
下本村	上田 正起	男	H25. 7. 1	76	本人
宮野々	西村 照美	女	H25. 7. 7	94	本人
茶や谷	味元 茂登亥	女	H25. 7. 10	89	味元 正順
松 原	久岡 修	女	H25. 7. 16	82	久岡 武
東 川	神明 健一	男	H25. 7. 22	78	本人
島 中	久岡 輝子	女	H25. 7. 25	95	久岡 伸二

婚姻

住所	花婿・花嫁	婚姻日
仲 洞 飯 母	久 光 尉 之 田 辺 美 智子	H25. 7. 7
上西の川 日高村	西 村 孝 一 郎 河 村 由 衣	H25. 7. 10

寄付お礼

このほど、次の方々から寄付をいただきました。町ではその趣旨を十分に尊重し、有効に活用させていただきます。紙面をもってお礼とご報告を申し上げます。

久岡 武 様 松原 故・久岡修氏香典返しとして社会福祉へ
奥藤 幸利 様 鬼北町下鍵山 故・上田正起氏香典返しとして社会福祉へ

託老所「陽だまり」

盆月は肥えたサイフもやせ細り逢えるよね高原まつりおさなごに母元気応援の嫁よたよたと

広報へのご寄付

竹村 正大 様 千葉県柏市

その他のご寄付

西村 正 様 土佐市高岡町 故・西村照美氏香典返しとして学校教育関係へ

栲原の食材を食べてほしい

～エプロン会のレシピ集作成について～



平成23年度から、「食は命」と言われ、地元栲原の食材を生かした、新鮮でおいしい食品のレシピ集作りをとの声を頂き、前会長さんやレシピ制作委員の方を中心にエプロン会ならではの味付け、彩り、盛り付け等いろいろと模索しながら、やっとの思いでできました。

レシピ集を活用していただき、旬の食材を取り入れながら、レシピを自分のものにしていただければと思います。

エプロン会会長 中越雅子 氏

栲原町食生活改善推進協議会(エプロン会)では、今まで積み重ねてきた知恵や経験を活かし、平成23年度から栲原で作られた食材を使ったレシピ集づくりに取り組んできました。食育の一つとして、栲原でとれる野菜や旬の食材を若い世代へ伝えたい、同じ食材でもちょっと目先が変わったものを、台所のどこかに引っ掛けていつでも見られるレシピをという思いで作りました。

レシピ集は季節に合わせて全2回に分けてみなさんの手元に届くようにします。エプロン会のこれからの活動にご期待ください。

●エプロン会って？

私たちエプロン会は「私達の健康は私達の手で」をスローガンに食生活改善の推進を行っています。今まで学習したことを町民の皆さんにも参考にしていただければとの思いで「レシピ集」を発行することになりました。栲原産の食材、主に野菜を中心に使って手軽にできるものを集めました。春夏秋冬に分け、まず夏と秋を配布します。各家庭で活用していただければ幸いです。

レシピ集からご紹介

なすそうめん(4人分)

- 材 料**
- なす.....中2個
 - 片栗粉.....適量
 - めんつゆ.....適量
 - お好みで、みょうが、青しそ、トマトなど

- ① なすは皮を剥ぎ、5mmのひも状になるように縦に切り、水に5分くらいつけ、あく抜きをする。水気をふき取り、片栗粉をまぶして茹でる。冷たい水で洗い、粗熱をとる。
- ② 器に盛り付け、みょうが、青しそなどを千切りにして盛り付ける。
- ③ めんつゆなどお好みの汁を注いで出来上がり。



片栗粉でコーティングされたナスが不思議な食感です。夏バテ時にも食べやすいメニューです。冷たく冷やしてどうぞ♪



今年、梅雨明けが昨年よりも10日程度早く、梅雨が明けた途端から猛暑が続きました。気象予報士の森田正光さんが、今年、千年に一度の「千年猛暑」になると予想していたそうですが、まさしく、その言葉通りの異常な暑さです。

また、7月初めの高知新聞には、防災科学技術研究所から、今世紀末には夏の日本周辺の平均気温が3〜4度上昇し、四国山地など西日本を中心に降水量や、大雨の頻度が増加するとの予測が載せられていましたが、猛暑の一方では、「これまでに経験した事が無い大雨」がすでに続発しています。

異常気象は数十年前から始まり、日本だけでなく世界各地で酷暑、旱魃、洪水、竜巻、ハリケーンなどが頻繁に発生し、多くの犠牲者が出ています。

この主な原因は、違法伐採が原因の熱帯雨林などの激減に伴うCO₂の増大や、工場からの煤煙、車の排気ガス、更には福島の原発事故など人間社会がもたらした環境汚染にあると思います。

栲原も今すぐにでも襲ってくるかも解りませんが、地震対策と同じく、日頃から避難場所の確認等十分な対策を取っておく必要があります。

広報編集委員会

編集後記